

2023 年度 自己評価結果公表シート

平安女学院大学附属こども園

1、本園の保育・教育方針

キリスト教の愛の精神を保育の基本に据え、「自分のことばかりでなく他人のことも考えることのできる子ども」を育てていく保育・教育を行います。

- ① 自然とたくさん触れ合うなかで、子どもが自分の力で考え、心を動かし、探求し、判断し、想像力や創造力をもっていきいきと活動する
 - ② いろいろな人と一緒に過ごすなかで、自分と友だちや他の人々との違いを認めるとともに、信頼を持つとともに生活する
 - ③ 絵本とたくさん触れ合うことで、豊かな感性をはぐくむ
- 以上の方針に沿って、子どもの自主性や協調性、自己肯定感を育てます。

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ・園内環境の現状と課題を精査した上で、子どもたちの安心できる環境づくりに取り組む
- ・子どもたちや教職員にとって魅力的な生活となるような保育計画を作成する
- ・様々な感染症の流行を注視しながら、安心できる環境となるよう、対策を図る

3、評価項目の取り組み状況及び評価

評価項目	取組状況及び評価
自然環境を活かした保育	・大園庭の総合遊具と観察林を繋ぐことにより、行き来がしやすくなった。その事により、自然への興味や関心が深まり、遊びの幅が広がった
子どもたちが安全に過ごせるよう、設備や環境を整える	・乳児園庭周辺の環境を見直し、安全に遊べるように整えた ・2階テラスで安全に過ごせるよう、柵を追加した ・大園庭総合遊具滑り台下にマットを敷き、滑り降りた時の衝撃が和らぐようにした
室内環境の整備	・既存の幼児用ロッカーが使いにくいいため、子どもに合わせた仕様の物を作成し、更新した。今後は、入れ替えを行った4,5歳児クラスの使用状況を鑑みながら、3歳児クラスへの導入について検討したい

子どもの姿に沿った、保育計画の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・現状に即したカリキュラムとなるよう、子どもの姿をじっくり見つけて、客観的に捉える事に重点をおいた。また、カリキュラムが連続性を持ったものとなるよう、検討を重ねて作成している
感染予防を踏まえた保育の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・園薬剤師や園医の指導を受け、適切な感染予防のもと、保育を進めた ・コロナ禍以前の生活に戻りつつあるが、保育や行事の内容や取り組み方について、そのねらい等を改めて丁寧に考えながら取り組んだ
第三者委員会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情を適切に解決するため、規程に沿い、第三者委員会を立ち上げた。年度末に委員会を行い、2023年度の苦情や保護者アンケートについての報告を行った。委員から、園運営の改善に向けての意見を受けとり、今後、反映させていきたい。

4、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

<ul style="list-style-type: none"> ・園庭及び室内環境を整備することにより、安全かつのびやかに過ごすことができた。 ・振り返りを共有することにポイントを置き、保育計画の作成を工夫してきた。より充実した保育計画作成のため、引き続き工夫を重ねることが必要である。 ・第三者委員会を通して様々な意見を頂くことで、客観的な視点で園運営について捉えることができた。

5、今後取り組むべき課題

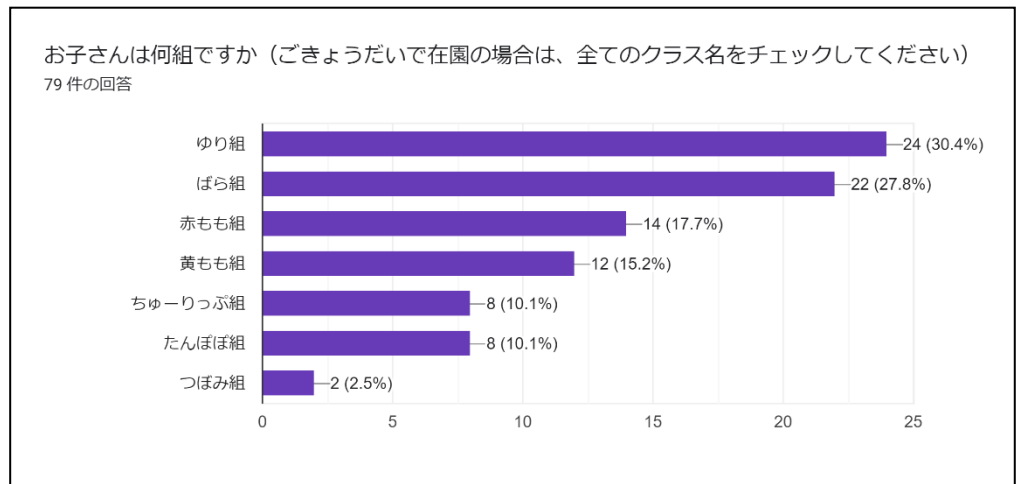
課 題	具体的な取り組み方法
保育計画の作成や振り返りを活かし、子ども理解を深める	<ul style="list-style-type: none"> ・会議のメンバー構成を工夫したり、研修での学びを共有するなどして、教職員が視野を広げ、子ども理解につなげる
乳児の遊び場を拡充する	<ul style="list-style-type: none"> ・ほふく室前園庭をゴムチップ舗装する。また、日除けを設置し戸外遊びを充実させる
ICTを活用して、情報提供の方法を見直す	<ul style="list-style-type: none"> ・園だより、予定表（月間・年間）を、紙面以外でも確認できるように、ネット上に掲載する

6、保護者評価アンケート結果

評価者：保護者

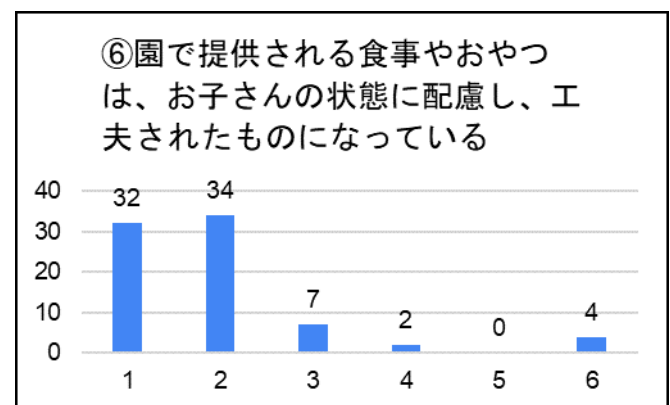
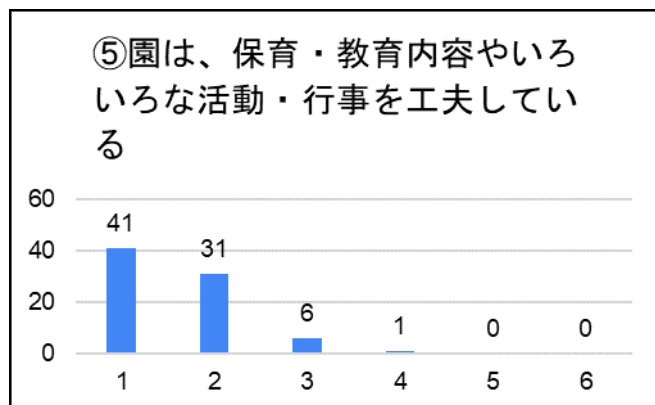
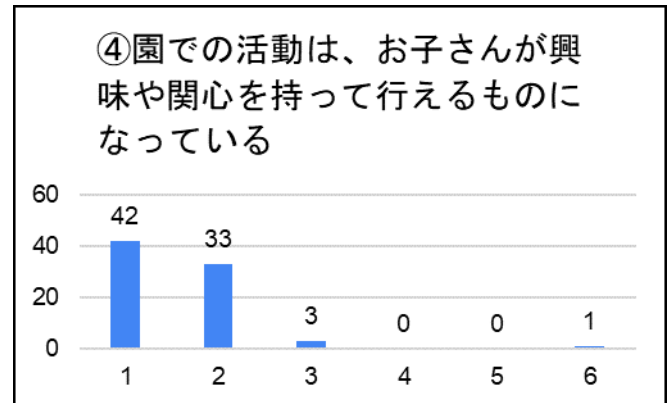
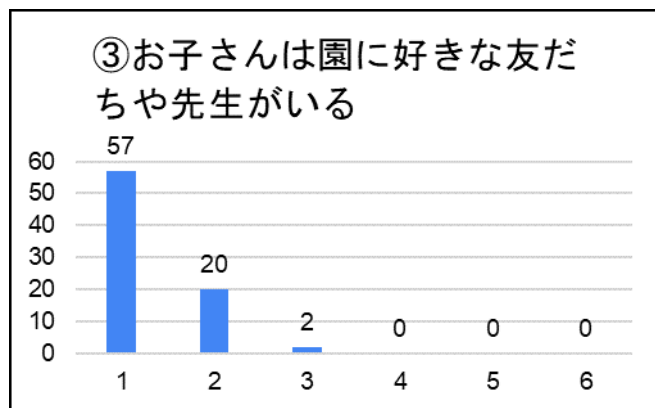
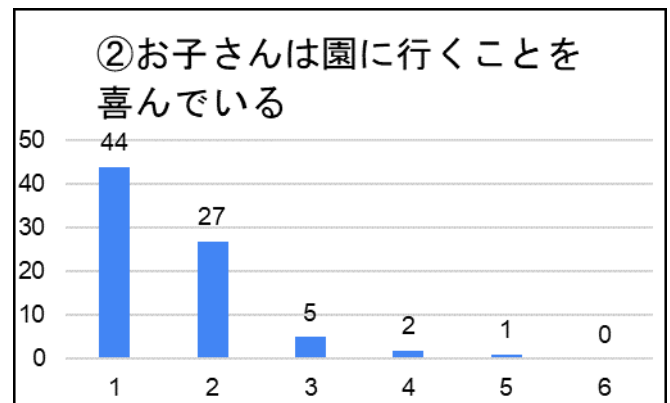
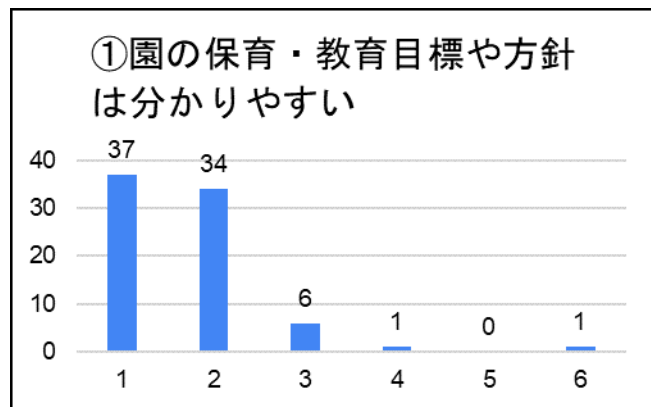
評価方法：オンラインにて回答を集める。118 家庭中 79 件の回答があり、それを表にまとめた。

評価内容：普段、見ていただいている保育の様子から評価してもらう。この結果を改めて保護者評価委員に報告した。

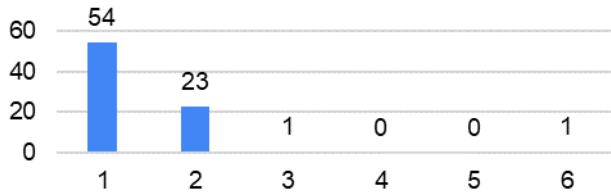


評価方法：

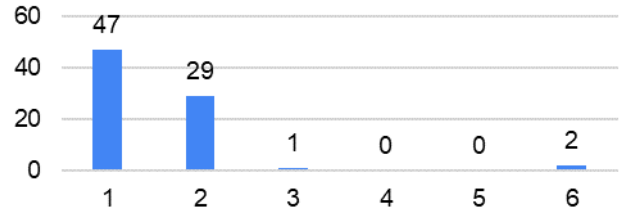
- 1 非常にあてはまる
- 2 あてはまる
- 3 どちらでもない
- 4 あてはまらない
- 5 全くあてはまらない
- 6 わからない



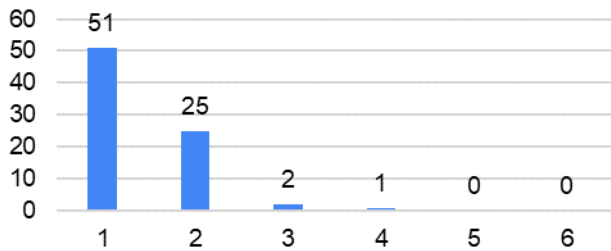
⑦教職員はお子さんの気持ちを聞いたり、要求に応じるなど、一人ひとりを大切にしながら対応している



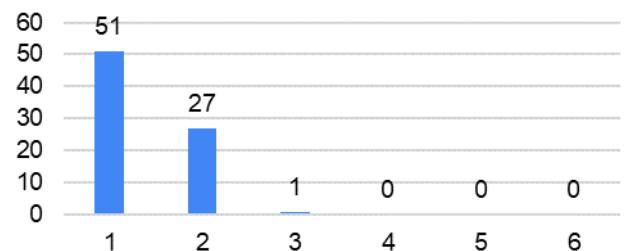
⑧お子さんが怪我をしたり、体調が悪くなった時の教職員の対応は信頼できる



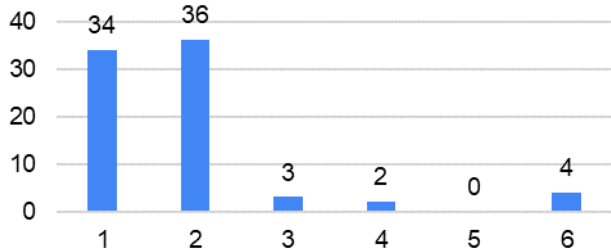
⑨教職員の言葉遣いや態度、服装などは適切である



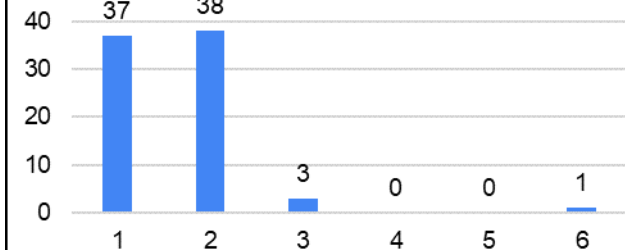
⑩お子さんが遊びを通して学ぶ環境になっている



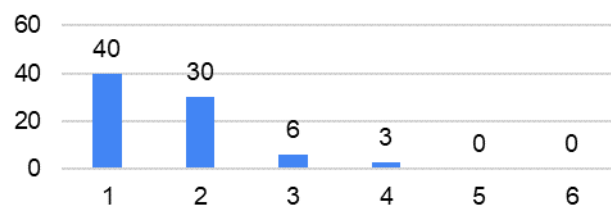
⑪園の安全対策が十分取られている



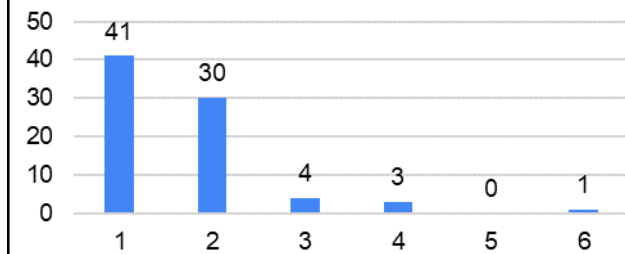
⑫園内は清潔で整理された空間になっている



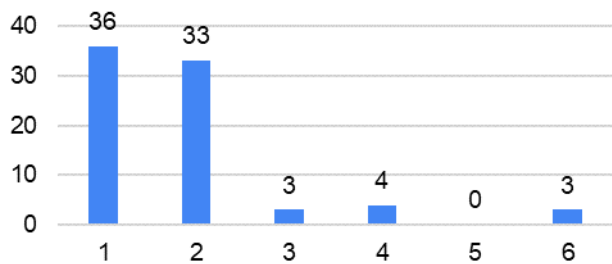
⑬教職員は保護者と適切にコミュニケーションを取り、連携をはかっている



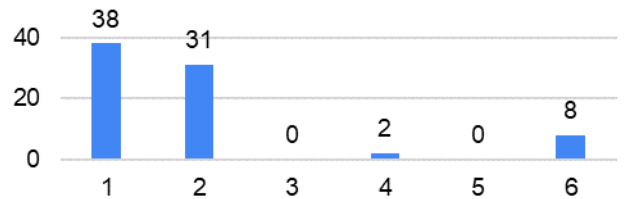
⑭子育て相談など困った時に、教職員に相談できる



⑮保護者からの具体的な意見や要望に、適切に対応している



⑯お子さんのプライバシー（他の人に見られたくない、聞かれたくない、知られたくないと思うこと）を教職員は守っている



■主な要望・意見等

保育について

- ・先生方は担任関係なく、園全体でこどもの事をよく見てくださっていると思う。ただ1つ、園でのこどもの様子を先生から聞く機会があまりない点だけが、気になります。(クラスの様子がわかるのは月1のおたよりくらいなので)
- ・送迎時にもう少し担任の先生とのお話しが出来たらいいなあと思います。一時預かりももう少し利用しやすいようにして欲しいです(子どもも楽しく通えているので)。
- ・預かり保育をより利用しやすくしてほしい(予約枠を増やす、預かり保育時間を30分単位にしてほしい、預かり保育の時も給食を利用できるようにしてほしい)、子供達のイベントをコロナ前に戻して欲しい(お泊まり保育や夏祭り、スキーなど)、保護者同士の交流できる機会を増やしてほしい、夏のプールを暑くなってきたら(6月下旬)はじめてほしい。
- ・連絡帳を書いても見てもらえない事が何回かありました。早朝延長保育をお願いしていてそこでしか連絡が取れないので毎日見てほしいです。具体的に要望を伝えた事があるが「貴重なご意見」と断り文句を言われてしまい、突き放されたと感じました。先生(特定の先生)の話し方が親の私が聞いていてもキツイです。悪いことをしたわけでもないのに怒られているように見えるし、先生のイライラがこちらに伝わっています。子どもに接する時は、もう少し感情のコントロールをしていただければ嬉しいです。
- ・幼児になると読み書きや簡単な計算式など少し勉強を教えてもらえる時間を作って欲しいです。
- ・先生方のおかげで、毎日楽しく通っております。一年間ありがとうございました。子どものプライバシーに関しまして、園にしかお話ししていないことを他の親御さんがご存知でした。子どもに関する話題は、先生方同士でされる際もなるべく配慮した環境で行っていただければと思います。
- ・総合的に満足していて、毎日の保育ありがたいと思っています。ただ、普段お伝えする機会もないので、こちらに書かせて頂きます。①怪我の情報提供が先生により差が大きいように感じます。先日お迎えの際に担任の先生と直接話をして帰宅後、お風呂で服を脱いだ際に、両膝と手を擦りむいていて絆創膏を何枚も貼っていて驚きました。本人が状況説明してくれましたが、一箇所は深く皮が剥けていたキズだったので、お迎えでお話した時に併せて伝えてくれても良かったのかなと思いました。(今は擦り傷は報告なしという園の方針に変更されたのかもかもしれませんが.....)以前、深めにトゲが刺さっていた時もお知らせ頂けず、皮膚科の時間にギリギリ間に合わない状況になったこともあり、その際も残念に思いました。②施設の安全面が、対策を取られた後、フォローはされていないのかなと感じる事が何度かありました。観察林駐車場の門の園庭側、下の方のボルトが出ている部分が、身長の小さいお子さんの顔に当たる高さになっていて一時スポンジでガードして下さったのですが、劣化しなくなってもつけ直される事はなかったので、今もまた怖いと思いながら開閉しています。積み木で何度かトゲが刺さって帰って来こともあります(が、これはパーツが多すぎてチェックするのは難しそうなので諦めざるを得ないかなとも思っています...)
- ・毎回でなくていいので、園での様子、その日の出来事など降園時に教えてもらえたら嬉しいです。
- ・産体育休期間に9時から16時までしか預かってもらえないのが大変です。強制ではなく協力とは言っても半強制的なもので、とくに産休の期間は辛かったです。今後のためにも改善されることを希望します。

行事について

- ・課外活動や園の外での遊びなどもたまに取り入れてほしい
- ・いつも安全かつ最大限の配慮を保育の中でしていただきありがとうございます。お餅つきは復活しませんか？
- ・いつも温かく見守っていただき感謝しています。どの学年の先生も自分の子どもを知っていてくれることが安心いたします。今年は運動会のお土産がメダルでとてもよろこんでおり二月の今もこれは運動会でもらったやつ！と自慢げに下げたり、親戚に見せたりしています。ありがとうございます。行事ごとにお土産をいただきますが、お菓子など先生が個装してくださるのは必要ないと思います。先生方のお手間も考えると保育の事で充分です。ご褒美？的になるのでしょうか？物のご褒美も必要ないかなと思います。そのお金をおもちゃや絵本に回していただきたいです。お誕生日カード、プレゼントも毎年手作りありがとうございます。こちら、つくっていただき大変気持ちありがたいのですがプレゼントはなしにカードは誕生ブックにしてもいいのでは？と思います。先生方の手作業の軽減していただきたいです。絵本がボロボロなのとおもちゃが新しくなったらいいなと思います。代々受け継がれているのもいいですが、なかなか高く買えないものだったり一過性の物なので買わず諦めてる良質なおもちゃはたくさんあるので増やしてもらいたいです。特に絵本は割けているので絵本に力をいれているとおききしていますが残念に思います。三年間通わせて頂きましたが、子どもは少し見通しをもち楽しんで日々を過ごしています。先生も頼りでき、クラス懇談でできたことを子どもに伝えてくださったりしているので、保護者の気持ちも汲んで日々の保育をしてくださることが安心に繋がります。参観日がいつもお招きもらっているかんじなので、日頃の様子が見えにくいのが残念でした。企画から感謝しているのですが、日頃の様子が見たいのでただ見るだけの参観を設けてもらえたら嬉しいです。そして園長先生や副園長先生、主幹の先生に子育て相談やそこまでいかない他愛のない話しがもう少し気軽にできたら嬉しいです。長くなりましたがこの幼稚園で培った心の土台がどうなるのかこれからの成長がたのしみです。いつも心を尽くして下さりありがとうございました。
- ・行事の時に、子どもがもっと親側を向いてくれると嬉しいです。収穫感謝祭の歌、礼拝や発表会のお祈りの歌などはいつも舞台を向いており、こちらからはおしり向きなのが残念。ぜひ歌ってる顔を見たいです。

給食について

- ・先生方には大変お世話になっており、日々感謝しております。しかし、1号認定就労枠等、預かり保育の子どもの給食については、何度も園へ要望してきましたが、最後まで叶わず残念でなりません。長期休みだけでも、給食を用意していただきたいかったです。

園施設について

- ・園庭にあるブランコや新しい遊具で、もっと自由に遊べたら良いのにとおもいます。
- ・園選びで一番の決めてになった山。山に行く機会がもっと増えると嬉しいなと感じました。山が隣接している園ってなかなか珍しいと思うので、素晴らしい環境でもっと遊んでもらえたら嬉しいです！！
- ・観察林駐車場からの暗証番号の扉が開きにくく、子供を抱っこしたままだとかなり不便です。また、雨の日は荷物に子供に傘を差しながらですと、扉の幅が狭いため通りづらく困っています。また階段が滑りやすく危なく感じるのと、扉に入ってすぐのところに水が溜まりやすく通り辛いです。改善して下さると助かります。
- ・担任の先生以外の先生方も子どもたちの名前や出来事を知ってくださり、とても温かい園だと思えます。大人(親や先生)の大変さよりこどもの達成感、満足感を優先してくれる園で、親子とも平安が大好きです。(もしかするともう取り入れているのかもしれませんが)木のおもちゃを取り入れてもらえると嬉しいです。グラパット社のマンダラ、パウジュピール社のルーセントキューブ、グリムス社のレインボーフレンズなど、幼児さんの見立て遊びに使えるものが増えると子どもが喜ぶだろうないつも思っています！

その他

- ・こどもがどんなことで遊んでいるかというのは、月一度のお便りで見えにくいところがあります。ブログなどの更新などで、どんな様子で遊んでいるのか知れたら嬉しいです。
- ・いつも子供達と目線を合わせて、優しく接して頂きありがとうございます。伸び伸びと元気に、園に通う事が出来ているのも先生方のおかげです。今後ともよろしく願います。
- ・いつも細かなことまで気にかけていただき、凄く園に対して信頼しております。

- ・いつもお世話になっております。親がひとりの子を見るだけでも大変なのにと、毎日頑張っておられる先生方には頭が上がりません。
- ・いつも息子と関わっていただきありがとうございます。
- ・心配なことは共有して相談にのっていただいたり、いつも大変お世話になりありがとうございます。一喜一憂しながら登園していますが、園での様子を楽しく話してくれるようになりました。
- ・担任の先生、他のどの先生方も丁寧に見てくださり信頼して子どもを預けることができます。いつもありがとうございます。
- ・いつもお世話になり本当にありがとうございます。1号、2号保育や、感染症対策など、色々な制限がある中で、先生方ができるだけ子ども達に寄り添い、熱心に保育されてる姿に、感謝の言葉しか思いつきません。毎日子ども達が、安心して楽しく園で遊ぶ姿を見ると、本当にこの園に通わせて頂いてよかったなとつくづく思います。次年度でゆり組になり、最後の園生活となると今から寂しい気持ちです。今後ともどうぞよろしく願いいたします。
- ・いつもありがとうございます^_^
- ・子供が毎日楽しそうで、休日が嫌なほど園のことを好きなのが何よりです。
- ・園便りや駐車場利用に関する案内など、よいネットにアップしていただけると助かるなと思います。電子データの方がありがたいです。
- ・園での遊びや経験を通して、言葉を覚えたりなど、子どもの成長を感じ親としても嬉しく思います。いつもありがとうございます。
- ・いつも優しく真摯に子どもと関わっていただき大変感謝しています。
- ・いつも子供たちに優しく楽しく接して頂き感謝してます
- ・いつもありがとうございます。大変助かっています。
- ・いつもお世話になっております。大変良くしていただき助かっております。ありがとうございます。
- ・子供が毎日楽しく通っています。いつもありがとうございます！
- ・いつも丁寧にご対応頂きありがとうございます。子供も親もとても楽しく園生活を送っています。先生方に感謝です。今後ともどうぞ宜しくお願いします。
- ・いつも、子供の気持ちに寄り添って対応して下さりありがとうございます。親では、どう接していいか悩む際も、先生方が間に入って下さり、本当に感謝しています。
- ・いつもありがとうございます。園にも先生方、お友達に感謝の気持ちでいっぱいです。残り1年よろしく願いします。
- ・いつもありがとうございます。感謝しております。
- ・毎日園に行くことを楽しみにしています。安心して預けることができ、感謝しております。
- ・いつもありがとうございます。

■ アンケート結果を受けて園より

<設問①～⑯について>

設問①: 保育目標等、皆さんに分かりやすく伝えられるよう、努力する必要がある。

設問⑥: 給食等に関して、個々の嗜好があるから難しい所もある。給食業者とは毎月、会議をしているため、今後も献立を工夫してもらえるよう話をしたい。

設問⑨: 教職員の言葉遣い等について、日々、態度等を振り返りながら対応したい。

設問⑪: 安全対策について、出入口が複数あることや山の安全面などから、不安に感じる方がいるのではと考える。

設問⑬: 教職員と保護者とのコミュニケーションについて、連携を図るようにしたい。

設問⑭: 子育て相談について、普段から、教職員に相談しやすいような関係が構築できるよう、工夫したい。

設問⑯: プライバシーに関しては、より厳密に守るよう、対応していく必要があると考えている。

<その他のご意見等について>

・給食関連について:

給食展示について、職員室前に置いてあるために保護者の方は見にくいのではと思っている。他の場所を検討したが、適した場所が見当たらないので、職員室前で展示していることを周知するようにしたい。また、来年度は、コロナ禍前に開催していた、保護者対象の給食試食会を再会する予定である。

・ブログについて:

現在、HP やブログの更新は、法人の広報チームを通して行っている。間接的ではあるが、園が努力をすれば、もう少し更新の頻度を上げることができると考えている。

・園庭の遊具(ブランコ)について:

ブランコは、安全上、常時外して遊ぶ時に出している。特に、登降園時には出ていないので、遊んでいないような印象を持つ方もいるのではないかと。機会を捉えて出して遊ぶように、保育者に呼びかけたい。

・園庭の遊具(総合遊具)について:

立ち入り禁止のバーが保護者の目に入り、あまり遊んでいない印象となるのではないかと。滑り台の間など、安全に遊ぶために必要な物もあるが、滑り台が濡れている場合等もある。子どもたちがより楽しめるように、バーを減らす等、視覚的な工夫もしたい。

・送迎時に担任と話をしてほしいという意見について:

3歳児クラスは、担任が昼寝に入る日もあり、1号こどもの降園時に毎日、直接お話をすることは難しい。2号こどもや1号こども預かり利用の場合も、お迎えの時間によっては、担任の配置の都合で直接お話できない日もある。

・一時預かり保育を利用しやすくしてほしい:

1号こども対象の預かり保育は、保育者の配置や定員等の事情で、利用調整している日もある。皆さんのニーズに添えるようにしたいが、お互いが安心できるようにと思うと、調整が必要となる。

・一時預かり保育の予約枠を増やして欲しい、30分単位にして欲しいという意見について:

教職員の人数との兼ね合いにより、予約枠を増やすのは難しい。また、30分単位というのは、すぐには難しいが今後検討したい。

・コロナ禍前の行事に戻って欲しい:

子どもたちの経験が豊かになるように、状況にあわせて工夫している。その時々状況と経験して欲しいことを鑑みて、行事や活動を取捨選択していきたい。

・1号こども預かり月極利用児への給食提供について:

これまでも意見を受け、提供するにあたり検討をしたが、規程関係の変更など様々な課題がある。引き続き、検討していきたい。

・連絡帳に関わるやりとりについて:

保護者が記入して下さった連絡帳を教職員が見てなくて、返事が無かったとの意見があった。これまでも連絡帳は必ず見て、見たことを書いてお伝えするよう、教職員に伝えてはいたが、改めて周知する。また、具体的な要望に対し、突き放されたと感じたという意見があった。そのように感じさせまい、申し訳なく思う同時に、返事の仕方を工夫したい。

・教職員の対応について:

保護者や子どもへの話し方がきつい教職員がいるので、感情のコントロールをして欲しいとの意見があったので、気を付けるように教職員に早急に伝える。

・園日より等配布物のよいこネット掲載について:

月の予定表や駐車場の案内など、電子データの方がありがたいので、よいこネットに掲載して欲しいとの意見があった。園としては、データをダウンロードするために通信料がかかる世帯もあることを想定して少しずつデータ化しているが、要望に応えられるように検討したい。

・お餅つきについて:

お餅つきを復活して欲しいという意見があった。コロナ禍前は1月に開催していた。誤嚥の危険性と胃腸炎などの感染症の発生と重なる時期であり、こども園に移行してからは、園児に提供する食べ物への火の通し方等の決まりが厳格である。また、保健所からは、開催を控えるように助言を受けた事もあり、開催は難しいと考えている。

・山に行く機会がもっと増えたら嬉しいという意見について:

夏はスズメバチが通るので入っていないが、秋頃から春先までは入っている。山での遊んでいる様子を発信するなど、伝えるようにしたい。

・観察林駐車場からの門について:

扉が重くて開きにくいとの意見があった。また、雨の日には扉の幅が狭く、水たまりができるため、合わせて改善して欲しいとの要望があった。扉は業者に修理してもらい開きやすくなったが、定期的に点検するようにしたい。雨天時の対応について、屋根の設置について検討したが、市街化調整区域のために難しい事が分かり、インターホン上部へのオーニング設置を進めている。階段の滑り止めについても検討したい。

・プライバシー保護について:

園にしか伝えていない個人的な話を他の保護者が知っていたという意見があった。プライバシーが守られなかったことを申し訳なく思い、確実に気を付けるよう、早急に教職員に周知する。

・怪我の対応について:

園で擦り傷を負ったが降園時に報告がなく、残念だったという意見があった。怪我については、小さな物もお知らせするようにしている。今後も気を配っていききたい。また、積み木でとげが刺さる事が出てきている。積み木を削ったりしているが、それでもトゲが出る場合は片付けるなどしている。その他、遊具で怪我をすることのないよう、チェックしていききたい。

・産休育休期間の利用時間について:

9時～16時の保育時間でのご協力をお願いしているが、半強制的と感じたという意見があった。そのような思いをさせてしまい、申し訳なく思う。また、できる限りご希望に添えることができるよう、環境を整えたい。

・幼児誕生日会カードとプレゼントについて:

手作りのカードやプレゼントは、教職員の負担軽減のためにも、誕生ブックなどにはどうかという意見や、行事毎の個包装のお菓子も必要ないのではという意見があった。節目節目にできればと思っているので、負担が軽減できるようにやり方を変えていけたらと思う。

・絵本について:

借りて帰る絵本がボロボロの事がある。絵本に力を入れていると聞いているため、残念に感じたという意見があった。絵本については、損傷した部分があれば修理専用のテープで直したり廃棄して新しい物を買う等しているが、中には、絶版になった絵本がある。そのような絵本の中に、子どもたちに是非見て欲しいと思う物があり、長年、修理しながら見てきた。委員の方から、該当の絵本に絶版した事を知らせるシールを貼る事で、園の思いが伝わると同時に、大切に見ようとするのではないかと提案して頂いた。そのようなツールも活用したいと思う。

・幼児参観日について:

日頃の保育の様子を見ることができたら嬉しいとの意見があった。基本的には、保護者はいつ見に来てもらっても大丈夫ではあるが、コロナ禍で中止していた、自由に参観してもらう期間(1週間程度)を、2024年度に再開したい。

・行事の時の子どもの向きについて:

収穫感謝祭や行事の礼拝時に、子どもが保護者側を向いて歌って欲しいとの意見があった。礼拝は神様との対話なので、一方を向くのはご理解頂きたい。但し、他の行事に関しては歌う顔を見てもらえるように考えたい。その一例として、卒園式で歌う最後の歌は、保護者に顔を向けられるように考えている。

・遊具について:

木のおもちゃを取り入れて欲しいというご意見と共に、具体的な発売元と遊具名を知らせて頂いた。その遊具を調べてみると、色合いが素敵で手触りも心地よさそうな物で、丁寧に作られていると感じた。遊具を購入する際は、集団での遊びに適しているかも含めて検討しているので、遊具購入の折々に、参考にさせて頂きたい。

7、財務状況

公認会計士による監査の結果、適正であると認められている。